

最近佛教關係雜誌論文一覽 (大正十一年一月—三月)

(A) 典籍研究

- | | | |
|----------------------|-------|-----------------|
| 八十部の律に就て | 松本文三郎 | 佛教研究三ノ一 |
| 六祖壇經について | 鈴木 大拙 | 同 |
| 現世利益證と金光明經 | 稻葉 圓成 | 同 |
| 御消息集と現世利益證 | 同 | 教化二 |
| 大佛頂首楞嚴經眞偽問題 | 望月 信享 | 佛教學雜誌三ノ一 |
| 暹羅皇室所贈四阿含注 | 長井 眞琴 | 同 |
| 太子三經 | 塚崎 榮智 | 人生と表現二・三 |
| 大經と小經の比較研究 | 大谷 光瑞 | 大乘ノ二 |
| 般若心經講義 | 同 | 一・二 |
| 歎異鈔の體制と基調 | 梅原 眞隆 | 親鸞聖人研究二〇 |
| 東本願寺の親鸞聖人傳繪 | 橋川 正 | 懸葵二 |
| 法然上人の三昧發得記と建久九年に起つた事 | 望月 信亨 | 無癡光一 |
| 俱舍論講說 | 加藤 秀旭 | 同 三 |
| 釋論の哲學的考察 | 香川 英隆 | 高野山時報 2521—2525 |
| 弘法大師傳記全集と其史料 | 中野 達慧 | 同 2520 |
| 傳教大師全集索引 | 菊岡 義衷 | 叡山宗教一 |

最近佛教關係雜誌論文一覽

(B) 教理研究

- | | | |
|-------------------|-------|-----------|
| 勝者所行讚(譯) | 日暮 京雄 | 合掌三 |
| 靈異記の研究 | 橋川 正 | 藝文三 |
| 開目鈔要義 | 清水 龍山 | 法華一三 |
| 三世諸佛總勘文鈔略註 | 小林 一郎 | 同 一三 |
| 淨土安心抄を讀む | 三浦 貫道 | 西山教義研究一ノ一 |
| 本典流傳史上に於ける存覺上人の地位 | 中井 玄道 | 佛大論叢二〇 |
| 常樂臺主老衲一期記の研究 | 妻木 直良 | 同 |
| 存覺上人袖日記の研究 | 鷺尾 教導 | 同 |
| 存覺上人著書解題 | 同 | |
| 顯教密教の名稱に就て | 神林 隆淨 | 佛教學雜誌三ノ一 |
| 十念の研究 | 荻原 雲來 | 同 |
| 殺生戒に就て | 林田 光禪 | 高野時報 2520 |
| 毘盧の信仰生活 | 瀨成 世眼 | 同 |
| 密教の國益 | 同 | 256 |
| 眞如の業用 | 森田 龍偃 | 250—252 |
| 法華經の宗教觀 | 本多 日生 | 法華二・三 |

一九三

三三九

本佛觀に就て

三重の念佛

佛陀と惡覺

龍樹の哲學と宗教

傳教大師と獨逸の神學

智者大師の國土苦樂論

眞盛上人の遺文より見たる室町末期の佛教

道と法とロゴスに就て

佛教の國家觀

曹洞禪と臨濟禪の特色

正因正行の論

俗諦論

信相差別の研究

眞俗二諦說(梁朝二十三家と天台)

九想觀略說

四種法相應の坐法

成佛思想の一考察

輪迴思想の考察

存覺上人の教義

存覺上人の神祇觀

大師時代の後七日御修法

大疏灌頂儀作壇法

高田 惠忍 同

岩崎 敲玄 無礙光^三

渡邊 樺雄 宗教研究¹⁵

宮城 信雅 叡山宗教¹⁷¹

ベッオールト同 ^二

中川 惠弘 同

十河 泰隆 同

井上哲次郎 哲學雜誌^一

島地 大等 中央佛教^二

秋野 孝道 同 ^二

三浦 貫道 西山教義研究¹⁰¹

多田 鼎 教化^一

石川 了因 同 ^二

上杉 文秀 佛教研究³⁰¹

服部 如實 密宗學報^二

松坂 旭信 同

高神 覺昇 同 ^一

石川 海淨 法華¹³

梅原 眞隆 佛大論叢²³²

杉 紫朗 同

村山 正榮 智嶺新報²⁵¹

大山 公淳 高野山時報 250—252

我觀佛教

The Personality of the Buddha. Sunyananda Buddhist Review

A Scientific Analogy. Ananda M. „ XII

The Ethics of Buddhism. J. E. Elam „

(C) 史的研究

上座大衆の分裂

韋提希の種族に付ての研究

禪宗の傳播と支那文化

平安朝以前の密教と民間信仰

淨土門先驅者としての性空上人

六條朝に於ける座主位の爭奪について

日本淨土教義史

奈良朝の寫經と佛教の社會的影響

佛敎史上より見たる日鮮の關係

公辦法親王と靈空和尚

弘法大師の入定說と火葬說

高野山率都婆碑の變遷に就て

磯長鑑告と蓮位夢想

手島 文倉 同

末廣 照啓 中央佛教

喜田 貞吉 民族と歴史^一

水原 堯榮 同 ^二

梅原 眞隆 親鸞望人研究⁹

協谷 攝謙 大乘^一

友松 圓諦 無礙光^一

金山 龍重 第一義¹³

宮城 信雅 宗教研究¹⁵

櫻井 貫道 叡山宗教¹

高井 觀海 密宗學報¹³

裕 慈弘 同

井ノ口泰溫 西山教義研究¹⁰¹

津田 敬武 宗教研究¹⁵

手島 文倉 同

末廣 照啓 中央佛教

喜田 貞吉 民族と歴史^一

水原 堯榮 同 ^二

梅原 眞隆 親鸞望人研究⁹

隆寛成覺空阿三師の流罪に就て

藤本 了泰 佛教學研究三ノ一

花園院宸記を拜誦して

河野 省三 國學院雜誌二

元寇役と高野開板との關係

水原 堯榮 高野時報二〇

「蝦夷と佛教」につきて

平山常太郎 こゝろ二

四天王と異敵掃攘の關係

藤岡 繼平 歴史地理一・三

東寺と高野山

赤堀又次郎 同 三

石山合戦と飛彈の門徒

岡村 利平 飛彈史壇一

創立時代の本願寺

長岡 仙岳 中央史壇二

東寺救賜の意義

村山 正榮 智嶺新報三

存覺上人とその時代

三浦 周行 佛大論叢二

存覺上人の修學

秀氏 祐祥 同

存覺上人年譜

同 同

(D) 佛教藝術・考古學的研究

健駄邏の佛教美術

小野 玄妙 東洋哲學三

朝鮮寺刹の研究

高橋 享 朝鮮二

弘仁貞觀期藝術の一瞥

橋川 正 懸葵一

朝鮮の美術

柳 宗悅 新潮一

白隠和尚の繪事

小杉 末醒 中央美術一

瓜哇の佛蹟ポロブドル

加藤 朝島 同 二

瓜哇佛蹟雜記

同 同 二

藥師寺について

辰巳 利文 同 同

蘇州寺院訪問錄

大乗三

最近佛教關係雜誌論文一覽

安樂寺十一面觀音につきて

鈴木榮一郎 伊豫史談一

巨勢寺塔礎

喜田 貞吉 民族と歴史一

安曇仙人と龍門寺

同 同

龍門寺の所在

同 同 二

武藏國分寺址發見板碑

後藤 守一 考古學雜誌三ノ五

周防國般若寺洪鍾

弘津 史文 同 六

出雲天倫寺の工藝美術

森口 多里 太陽二

大同の佛像

二 楞生 佛教學報誌三ノ一

(以下は寫眞、括弧内は解説者)

日教上人畫像

法隆寺觀音立像

醍醐寺彌陀三尊像

達磨寺釋迦涅槃圖

親鸞夢記

覺信尼への消息

一休和尚床菜菴の法度

宗旨人別改帳

坂東本教行信證信卷別序

淨橋寺鐘の銘

存覺上人肖像

六要鈔古本

(E) 雜

經典に現はれたる數量の研究

(高坂秀孝) 無礙光二

一九五

三四一

(E) 文學的作品(參考)

- 寫經に現れたる乎古止點圖
諸曲に現れし世相
蓮如上人の生と文
大師の門下に對する薰陶
西行とその宗教
覺海大海逝いて七百年
大木食以空上人
深諦院に就て
後宇多法皇の大師御敬慕の一端
- 高坂 秀孝 無礙光三
吉澤 義則 佛教研究三ノ一
本多辰次郎 同
北峯 順修 生命と威力一
大塚 覺雲 高野時報254—255
高神 覺昇 智嶺新場254
舊 礫 生 高野山時報250
佐藤 獨嘯 同 253
妻木 直良 法爾、#20—49
- 小原 洪秀 密宗學報一
忽滑谷快天 第一義二
同 三
石附 賢道 同 二
相馬 御風 中央公論一
廣瀬 南雄 教化二
親鸞聖人の人間觀
橋川 正 合掌二
石限 賢道 第一義三
武田豐四郎 同
新間 智啓 法華三
秀氏 祐祥 佛大論叢252
同 同

●卒業論文題目及提出者

眞宗大谷大學 三月

- 黃檗希運禪師
中峯明本禪師
高祖(道元)の宗教的態度
愚庵和尚の一生
親鸞聖人と基督と日蓮
親鸞聖人の人間觀
最近の史眼に映つた親鸞聖人
道元の宗教的態度
東洋文化の光彩
豫言者としての日蓮
存覺上人識語集
存覺上人舊跡寺院

- 「出家とその弟子」に就て
佛教と基督教の相違點より「出家と其弟子」劇の内容を評す
「出家とその弟子」に依つて誤られたる親鸞とその眞實
- 江連 政雄 中央佛教二
手島 文蒼 表現二
金谷 哲麿 宗教と藝術一
江原小彌太 新小説三
葦原 雅亮 人生と信仰二
高楠順次郎 眞宗の世界三
松原 至文 新潮三

(研究科)

- 法智大師を中心とする一乗教理の研究
西藏語聖典の研究
唯識教理の研究
唯心緣起の研究
(本科)
涅槃論
華嚴經に於ける信について
眞宗原始教團に於ける異義の研究

- 宮城 文城
山口 益
梶浦 眞了
日野 泰充
青山 篤美
天野 楓院
安藤 壽